



エネルギーを賢く使う

エコ生活をすすめよう

夏になると、電気などのエネルギー消費が多くなります。このページでは、今夏の電力事情とエネルギーを無駄なく使う生活を続けていくための取り組みなどを紹介します。

このページに関するお問い合わせは、環境計画課 ☎211-2877

昨年度の成果

皆さんの取り組みで電力不足を回避できました

市が昨年度実施した「節電大キャンペーン」では、5万人を超える市民が節電を宣言しました。参加した世帯の電力量の削減率は、前年比平均で夏16.4%、冬20.1%。一人一人の取り組みが、電力不足の危機を回避することにつながりました。

OFF!



今夏の電力事情

この夏も無理のない範囲で節電が必要です

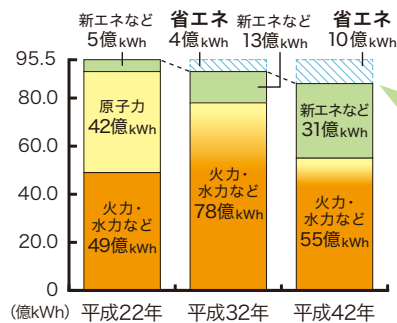
節電の定着により、政府と北海道電力は今夏必要な電力を確保できると予想しています。そのため計画停電はありませんが、節電の要請期間は設けられており、今後も継続的な節電の取り組みが必要です。

[節電] 7/1(月)～9/30(月)までの平日
[要請期間] 9時～20時 ※8/13(火)～15(木)を除く

節電を継続するとともに、新エネルギーへの転換が必要です

昨年5月に泊発電所の運転が停止して以降、火力発電の割合が増加しています。原子力発電に頼らず、環境に優しい社会を実現するためには、省エネを意識した生活を続けるとともに、二酸化炭素の排出が少ない太陽光発電などの新エネルギーへの転換を進める必要があります。

■市のエネルギー転換の試算 (消費電力量:kWh)



原発に依存しない社会を目指すには、省エネの継続と新エネの普及が欠かせません

(億kWh) 平成22年 平成32年 平成42年
※グラフ上の数値は四捨五入しているため、合計は一致しません
出典: 平成24年度札幌市エネルギー転換調査

市も引き続き節電に取り組みます

今夏も市有施設の照明の間引きなど、節電・省エネの取り組みを実施し、2010年夏の最大需要電力112,490kWと比べて10.4%以上の節電を目指します。

今夏の市の取り組み	削減電力	削減率
清掃工場の売電増、設備運転調整など	2,575kW	2.3%
地下鉄駅の換気風量抑制、照明間引きなど	1,642kW	1.5%
下水道・水道施設ポンプ夜間運転シフトなど	2,273kW	2.0%
庁舎、市民利用施設、学校の照明間引きなど	5,256kW	4.7%
合計	11,746kW	10.4%

※削減率は各取り組みごとに四捨五入しているため、合計は一致しません



住宅の新築などの際に検討してみませんか? 地球に優しい太陽光発電

自宅で電気をつくる太陽光発電の普及が進んでいます。発電した電気は自宅で使用するだけでなく、余った電気は電力会社に売ること(売電)ができます。

※市では導入時の費用を一部補助しています。詳しくは区役所などで配布中の「エネルギーecoプロジェクト」のパンフレットかホームページをご覧ください。

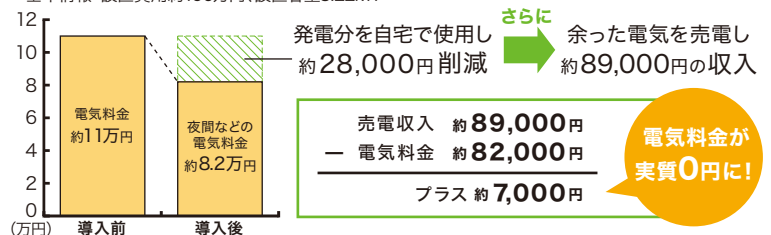
札幌エネルギーecoプロジェクト [検索](#)

詳細 エコエネルギー普及推進課 ☎211-2872

市内で設置した方の実例を紹介

■太陽光発電導入前後の年間電気料金の比較

基本情報: 設置費用約190万円、設置容量3.22kW



※本例は一例です。導入時は販売業者とよく相談しましょう。

電気

照明をLED照明に交換して消費電力を削減

LED照明は白熱電球に比べて消費電力が少なく長寿命です。居間など照明の点灯時間が長い場所から交換していくと効果的です。



LED照明の購入でSAPICAがもらえる!

対象のLED照明を6,000円(税込)以上購入した方に、2,000円分のSAPICAを交付します(予算額に達し次第終了)。詳しくは、区役所などで配布中の「LED推進キャンペーン」パンフレットをご覧ください。

詳細 LED推進キャンペーン受付係 ☎351-1380

家全体の電力量が一目で分かる“見える化機器”を貸し出します

分電盤(ブレーカー)と家電製品に機器を取り付けると、モニターに電力消費量がリアルタイムで表示されます。使用状況を見ながら賢く節電に取り組みます。

※太陽光発電を設置する家庭など一部の世帯を除く

貸出期間 1カ月

申込方法 市コールセンター(1♯)に☎か下記ホームページから

詳細 市コールセンター☎222-4894



見える化機器

ガス

火加減はこまめな調整を

沸騰させるときは中火で加熱するなど、鍋から炎がはみ出ないように調節することで、ガスを無駄なく効率的に利用できます。

水

シャワーのお湯は出しっ放しにしない

シャワーで1分間に流れるお湯は約12ℓ。こまめに止めて水とガスなどの省エネに。

車

ふんわりアクセルとアイドリングストップを

発進時は5秒間で時速20kmになるように運転、5秒以上の停車はエンジンを切るなど優しい運転が燃料費の節約になります。



あなたの暮らしに合った省エネを提案

家庭の省エネ診断

省エネに詳しい診断員が家庭のエネルギー使用状況を分析。家電製品の使い方や給湯、暖房など幅広い省エネ対策を提案します。詳しくはお問い合わせください。

診断会場 エルプラザ(北区北8西3)

詳細 家庭の省エネ診断受付係 ☎721-3660

省エネ診断を受けました!

給湯器は使用時のみ電源を入れる、契約アンペアを見直すなどの提案を受けました。実際に光熱費が月5,000円近く削減でき、省エネの意識が一層高まりましたよ。省エネ診断は家庭に合った取り組みが分かるのでお勧めです。

しょうだ かおり
将田 香里さん



これからもエネルギーを大切に使う生活を続けよう

私たちの生活にエネルギーは欠かすことができません。限りあるエネルギーをこれからも使い続けるためには、無駄なく、賢く使う生活をしていくことが必要です。自分に合った省エネの方法を見つけて、みんなでエネルギーを大切に使う“エコ生活”を進めていきましょう。

節電キャンペーンに参加しよう!

この夏「節電宣言」をして節電に取り組み、その結果を報告すると削減率や取り組み内容に応じて、抽選で省エネ製品などが当たります。詳しくは、7/1(月)から区役所などで配布する応募用紙をご覧ください。

宣言方法

9/30(月)までに市コールセンター(1♯)に☎か下記ホームページから

取組期間

7月~9月のうち連続する2カ月

抽選応募期間

9/1(日)~10/11(金)(消印有効)

詳細

市コールセンター☎222-4894